

信州ガバメントハンター協議会 第3回会合 (7.17)「麻醉銃猟に関する研修会」を開催 ～一般参加の市町村からも協議会加盟の声～

狩猟免許・ハンター経験等を有する小諸市と大町市が共同で発足した県内市町村野生鳥獣対策担当者向けの組織「信州ガバメントハンター協議会」が7月17日(金)大町市にて第3回会合を開催しました。



▲第3回会合の開会にあたり冒頭あいさつの様子(事務局長:小諸市)

県内で野生鳥獣対策に取り組む市町村実務担当者を対象に Web システムを活用して、対策に関するノウハウや事務レベルの連携、リアルタイムな情報共有を進め、面的に野生鳥獣対策の底上げを図ろうと活動している「信州ガバメントハンター協議会(SGHC)」の第3回会合が開催されました。

当日は、4月以降県内でも事例が多かった麻醉銃猟による危険鳥獣への対応などをテーマに環境省の信越自然環境事務所にて在籍するクマ対策専門官を講師に研修会を企画。長野県の協力を得て協議会未加盟の市町村にも参加を周知し、現地参加とオンライン参加あわせて16の市町村約30名が参加しました。

参加した未加盟市町村の担当者からは「研修会などを企画してもらい参考になった。得られる情報量も多いので協議会に参加し今後の野生鳥獣対策に活かしたい」との意見がありました。

■問い合わせ先

小諸市役所 農林課 林務係 担当: 佐藤

Tel.0267-22-1700 (内線 2228) Eメール rinmu@city.komoro.nagano.jp